

# 小学校最後の運動会

5月28日（土）に、運動会が行われました。この日を迎えるために約1ヶ月間、毎日体育の学習を通して、練習に励みました。

「短距離走」は、高学年らしい力強い走りを見せてくれました。順位もありますが、最後まで全力で走りきる姿は圧巻でした。

「綱引き」は、練習で毎回結果が異なり、本番まで誰もが結果を予想できませんでした。当日はもっている力を全員が出しきったことで、結果は引き分け！まさに、力と力のぶつかり合いました。見ている低学年からは、「やっぱり6年生の力ってすごいな」と「絶対、勝てないよ」という声が聞こえました。

「全力」の1曲目「沈丁花」にあるように、「いつも、いつもありがとう。なんでそれが言えないんだろう」と等身大の自分達と重ね合わせ、思いを形で表現しました。2曲目の「群青」では、1曲目とはガラリとスタイルが異なり、かっこよいテイスト。一日として同じ日がない毎日を10種類の隊形で表現しました。地味に見えて、実はものすごい運動量。子供達はハーハーいいながらも一生懸命動き回り、はじめて最後まで通した時は、疲労感よりも達成感でいっぱいでした。当日も無事に最後までやりきり、すっきりした表情が印象的でした。

今年は、競技以外に運動会の係の仕事も任されました。運動会を支える側として、裏方の仕事にも励みました。6年生のがんばりは多くの先生から褒めていただき、自信につながりました。6年生は、まだまだ始まったばかりです。運動会で付けた力を今後の糧とし、更に成長していくことを担任一同楽しみにしています。

